

# 世界で継承される創業者理念

## モンゴルで広まる創業者の理念

### モンゴル社会の発展に貢献したい

ウランバートルにはわが社の代理店グローバル・エレクトロニクス社がある。社長のボルドバートル氏は創業者の本を読みその思想に強く魅かれた。パナソニック商品を販売したいと思い、2007年にモンゴルでの専売代理店となった。ボルドバートル氏は日本に出張のたびに、社員をつれて歴史館を訪れる。創業者について語ってもらった。



2010年 ボルドバートル社長、歴史館を訪問

「1997年に日本を訪問した時、英文の『指導者の条件』（PHP刊）を読み、強い感銘を受けました。松下幸之助は国家と社会の発展のために経営理念を創ったのです。指導者が皆、幸之助氏のように国家や企業を導くなら、人類の幸福と世界の繁栄への道程は、今日のようには難しくなっていないと思います。幸之助氏の思想を学んでいくと、黙ってはいられなくなり『NOT FOR BREAD ALONE』（PHP刊）をモンゴル語に訳しました。幸之助氏の理念はモンゴルに伝播され、パナソニックの経営理念も理解されていくのです。読者からも好意的な感想がたくさん届いています。もっと翻訳したいです。

幸之助氏の理念はビジネスパーソンには必須です。私自身、幸之助氏の『指導者には適度のきびしさとやさしさが必要である』という言葉を経営に生かすよう努めております。幸之助氏のお陰で、私も社員も自分のことだけでなく、モンゴルの将来をもっと考えるようになりました」

### パナソニックを訪問し、翻訳した本を見せたい

2011年2月28日、わが社にモンゴル語の「夢を育てる」（松下幸之助著）が届けられた。創業者を尊敬するモンゴル人技術者の息女からの手紙が添えてあった。

「私はバトフレル・トヤと申します。2009年に国際大学へ留学するためモンゴルから参りました。父はモンゴル鉄道局で技術顧問を務めておりました。若者の手本になるように、2001年に『夢を育てる』をロシア語からモンゴル語へ翻訳し、出版して無料で若者たちに渡しました。残念なことに父は、私が留学する直前、2009年9月に他界しました。父が生きていたとき、パナソニック工場へ行ってみたい、自分が翻訳した本を見せたい、と願っていました」



モンゴル語版「夢を育てる」